

2022年9月1日

各 位

会 社 名 株式会社レナサイエンス
代表者名 代表取締役社長 内藤 幸嗣
(コード：4889 東証グロース)
問合せ先 執行役員管理・経営計画担当 石丸 裕康
(TEL. 03-6262-0873)

**株式会社ハイレックスコーポレーション及びその子会社である
株式会社ハイレックスメディカルとの共同研究契約締結のお知らせ**

当社は、株式会社ハイレックスコーポレーション(以下、「HI-LEX」)及びその子会社である株式会社ハイレックスメディカル(以下、「HL メディカル」)との間で人工知能(AI)を含む医療機器の開発に関する共同研究契約(以下、「本共同研究契約」)を締結することを決定しましたのでお知らせいたします。

1. 契約の経緯等

当社は、医療の課題を解決するための様々なモダリティ(医薬品、医療機器など治療の様式)の研究開発を実施しており、医療機器や人工知能(AI)を用いた医療ソリューションの開発にも取り組んでいます。現在、当社が開発して腹膜透析用の極細内視鏡に使用するガイドカテーテルの開発をHL メディカルと共同で進めております。今後は、AIを活用した医療機器等の開発も共同で進めるべく、本共同研究契約を締結いたしました。

2. 共同研究契約の内容

本共同研究では、当社が2021年12月に東北大学大学院医学系研究科内に設けたオープンイノベーション型研究拠点である「TREx」にて、HI-LEX並びにHL メディカルが有する医療機器の製造技術や医療情報を活用し、医療現場の診断や治療に役立つ、AIを含む複数の医療機器の研究開発を推進します。開発したAIソリューションを、速やかに大学等の医療機関での臨床試験で検証することで実用化に繋がります。

3. 今後の見通し

本件による2023年3月期の業績予想への影響はありません。

<ご参考>

【株式会社ハイレックスコーポレーション】

ハイレックスコーポレーションは、1946年の創業以来、コントロールケーブル技術の有用性に着目し、自動車業界の発展とともに成長してまいりました。現在、国内では全ての自動車メーカー様にコントロールケーブルを供給し、圧倒的なシェアを有してナンバーワンの地位にあります。また海外でもビッグ3を始めとする主要な自動車メーカー様に製品を供給し、連結売上高で2,300億円を超える企業グループとなっております。コントロールケーブルで長年培ってきた超精密成型加工技術である樹脂加工関係のチューブ押出などを基に細径化、微小加工に発展させ、現在、医療の樹脂製品、金属製品あるいは複合品製品が生産可能であり、カテーテル、ガイドワイヤなどの開発・生産を行っています。医療機器における品質マネジメントシステムの国際規格であるISO13485の認証を2005年10月13日に受けております。

詳細は同社のホームページ <https://secure.hi-lex.co.jp/> を、医療機器事業部の詳細はホームページ <https://secure.hi-lex.co.jp/medical/> をご覧ください。

【株式会社ハイレックスメディカル】

株式会社ハイレックスメディカルは、医療機器の輸入販売を行う目的で、ハイレックスコーポレーションの100%出資子会社として2021年に設立されました。ハイレックスメディカルの事業内容は、医療機器・医薬品の輸入販売業務、医療機器の修理・保守点検業務、医療に関わる支援業務（情報の調査・提供・経営・物流・施設設立等）、医療機器開発支援業務（シーズ発掘とニーズの提供）などです。詳細はホームページ <https://www.hi-lexmedical.com/> をご覧ください。

以 上